



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成24年 7月29日（第45号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会
事務局 TEL（88）6639 FAX（88）3231

【平成24年度総会を開催しました】

平成24年6月24日（日）、宇治田原町総合文化センターで平成24年度エコパートナーシップうじたわら総会を開催し、大変多くの方々にご参加いただきありがとうございました。

総会では平成23年度の活動報告及び収支報告、平成24年度活動計画及び収支予算、新役員体制について各担当者から報告し、すべて原案通りに承認いただきました。

また、新役員を代表して、今年度から会長に就任しました芦原昇さんから出席いただいた皆様へ今後の取り組み方針などとともに、一言ご挨拶させていただきました。

総会終了後には、省エネアドバイザーとしてご



活躍されておられます金澤良彦さんをお招きして、【旅で使われた自作のカートについて話される金澤さん】『日本縦断徒歩の旅～やって得する省エネ術を訴えて～』というテーマで基調講演をいただきました。

金澤さんは鹿児島県の佐多岬を出発し、ゴールとなった北海道の宗谷岬まで自作のカートとともに徒歩で旅され、省エネによる節約術についてのお話を各地の学校や集会所で訴えてこられました。

今回の講演では、より実践的な省エネ方法や地球温暖化問題に関する話を、旅のエピソードをまじえてお話いただきました。お話しいただいた省エネの実践方法については電力不足が叫ばれる昨今、各家庭でも、ぜひとも取り組んでいただきたい内容だと感じました。

これからもエコパートナーシップうじたわらでは、自然や生活環境の保全、地球温暖化対策などの観点から様々な活動を行っていく予定です。

田原川の生き物たち



【昨年の“田原川の生き物たち”の様子】

夏休み恒例の河川生物観察会『田原川の生き物たち』が下記日程により開催します。今年は昨年までの観察場所から、少し上流の方に場所を移しての開催となります。

また、宇治田原環境生物研究会の一員でもあり、エコパートナーシップうじたわら自然・生活環境部会長の阪本伊三雄さんから、川の生き物の生態や名前の由来についてお話しいただきます。親子で奮ってご参加ください。

詳しい内容、お申込みについては宇治田原町教育課社会教育係（☎0774-88-5850）までお問い合わせください。

開催日時 平成24年8月2日（木）午前9時30分
集合場所 宇治田原町総合文化センター

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、JA京都やましろ宇治田原町支店、株式会社馬場義電気株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、米田造園土木株式会社、有限会社富山資源開発、濱田プレス工藝株式会社
※平成24年6月現在（敬称略・順不同）

再生可能エネルギー固定価格買取制度

以前から準備されていた再生可能エネルギー固定価格買取制度が、7月1日よりスタートとなりました。

エネルギー自給率の低い日本にとって、太陽光を始めとする再生可能エネルギー使用量の増加は必要不可欠な要素であり、固定価格買取制度によって再生可能エネルギーの市場の活性化を図る狙いがあります。

また、2003年4月には「電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法（RPS法）」が施行されましたが、太陽光を除くその他のエネルギーが当初の期待ほど伸びていないことへのテコ入れでもあります。

今回の制度の主な買取価格と期間は次の通りです。

買取価格一覧（※買取価格1kw時 税込）

太陽光	10kW 以上	42 円	20 年	バイオマス	メタン発酵ガス化発電	40.95 円	20 年
	10kW 未満	42 円	10 年		未利用木材燃焼発電	33.6 円	20 年
風力	20kW 以上	23.1 円	20 年		一般木材等燃焼発電	25.2 円	20 年
	20kW 未満	57.75 円	20 年		廃棄物(木質以外)燃焼発電	17.85 円	20 年
水力	1000kW 以上 30000kW 未満	25.2 円	20 年		リサイクル木材燃焼発電	13.65 円	20 年
	200kW 以上 1000kW 未満	30.45 円	20 年				
	200kW 未満	35.7 円	20 年				
地熱	15000kW 以上	27.3 円	15 年				
	15000kW 未満	42 円	15 年				

今回の制度の特徴としては、いったん再生可能エネルギーを電気事業者が買い上げた後、電気使用量に応じた再生可能エネルギー発電促進賦課金を一般需要者が負担していくことです。負担単価については、現在は「太陽光発電余剰電力買取制度」から「再生可能エネルギー固定価格買取制度」への移行期（2012年7月～2015年3月頃まで）となるため、精算方法の違いにより地域差が生じますが、それ以降は全国同一単価となる予定です。一般的には一ヶ月当たり60円程度が目安となります。各家庭の電気使用量を確かめてみたいものです。

もう一つの特徴としては、廃棄物発電を再生可能エネルギーに含めるかどうかの定義があいまいでしたが、今回廃棄物発電をバイオマス発電の一類型として扱うことが明確になり、再生可能エネルギーとして確固たる地位を築こうとしていることです。廃棄物発電は天候に左右されず、安定的に稼働でき、出力の調整も可能なことから大きな注目を集めています。

エコキャップの引き取りについて

エコパートナーシップうじたわらでは6月13日に、今年度1回目となるエコキャップ（ペットボトルの蓋）の引き取りを伏見区の株式会社 山本清掃様にお願いしました。

引き取りの結果について右記のとおりとなりましたので、ご報告いたします。皆様方のご厚意ありがとうございました。

・引き取り個数	48,000個
・引き取られたキャップを焼却した場合のCO2発生量	378kg
・売却益により発展途上国に送られるポリオワクチン	60人分

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

◆会員の区分

- ・個人会員＝町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

◆部会

- ・広報部会・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等、エコクッキング教室等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局（宇治田原町建設・環境課内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール: junkan@town.ujitawara.kyoto.jp

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原

